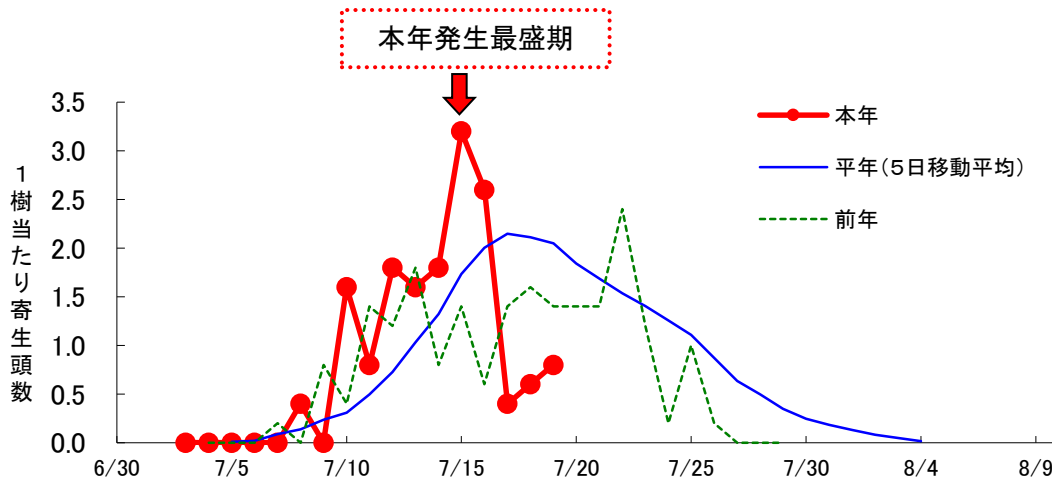


カキノヘタムシガに注意（第2報）

発生時期 (発蛾最盛期)	やや早い (平年比4日早)
発蛾最盛期樹あたり発生量	
本年：3.2頭（平年：3.6頭）	
発蛾最盛期	
本年：7月15日（平年：7月19日）	

岐阜市木田で行ったカキノヘタムシガ第1世代成虫の見取り調査において、本年は7月15日にピーク(3.2頭)が認められました。平年のピークは7月19日で、発生時期は平年よりやや早くなりました。また、ピークにおける発生量および累計の発生量はともに平年並でした。

発蛾最盛期3～10日後頃より果実への食入が始まるため、防除適期は7月下旬頃と予測されます。本虫は防除適期が短いため、防除のタイミングに注意してください。なお、例年発生が多いほ場では、1回のみでの防除では不十分な可能性がありますので、長期残効が期待できる薬剤を選択するか、1回目の防除から7～10日後に追加防除を実施してください。



見取り調査によるカキミガ(カキノヘタムシガ)第1世代成虫の1樹あたり寄生数の推移
(岐阜市木田)

- ・農薬の使用にあたっては、最新の登録内容を確認し、適正に使用してください。
農薬登録情報提供システム
<https://pesticide.maff.go.jp/>
- ・当所のホームページに発生予察情報、病害虫調査データなどを掲載していますのでご活用ください。
岐阜県病害虫防除所
<https://www.pref.gifu.lg.jp/soshiki/24321/>